

兵庫県議会議員 内藤兵衛

県政NEWS

No.21 2013.1

一日生涯

「一日生涯」は、内藤兵衛議員の座右の銘です。今日の一日を生涯と心得て、全力を出し切るという思いを込めています。



謹賀新年

皆様のご健康とご多幸をお祈り申し上げますとともに、本年も昨年同様よろしくお願ひ申し上げます。

平成25年 初春

志高く最善の道を往く

内藤兵衛

兵庫県議会議員
県議会建設常任委員長

閉塞感の漂う中にも、日本再生を期すべき瑞兆を期待できる年明けとなりました。皆さまには、ご健勝で新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。衆院選で、自民党は3年4カ月ぶりに政権復帰を果たし、兵庫4区でも議席奪回を実現しました。皆さまのご支援に改めて感謝申し上げます。今回、民意の針は三たび大きく振れま

した。自民、公明両党の圧勝とはいえ、比例区得票にも見られるように政治への信頼を取り戻したとはいえません。有権者が最も期待する経済雇用対策をはじめ外交・防衛、エネルギー対策、地方分権など待ったなしの課題は山積しています。

とりわけ地方分権です。選挙戦では、議論の俎上に上ることが少なかったことは残念でなりません。利益の再配分ではなく、痛みを分かち合う時代にあつて、財政逼迫、少子高齢化など地方の疲弊は限界に達しつつあり、建て直しこそが急務です。地方の元気が国を元気にする理念の基に、政治は徹底した現場主義と国民目線でスピード感ある政策づくりに取り組む時なのです。政治家は、甘い夢を振りまき、勇ましいスローガンを掲げて国民受けを狙うのではなく、真摯に国民益を考えなければなりません。社会益と個人益の相対の中で最善の打開策を見出すことが政治の役割であると確信しています。情緒や迎合に流されることなく、志し高く地域の視点から県政発展に取り組むことをお誓いします。

西脇・多可の発展へとともに歩む

市長、町長から連携メッセージ

内藤県議とスクラム組んで

ご家族お揃いで希望に満ちた輝かしい新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

今年巳年。蛇は脱皮を繰り返すことから「再生」のシンボル、また、稲作の守り神として信仰されているといわれています。地域経済が再生し、暮らしの成長と安定が図られる一年になることを願います。

振り返りますと、昨年も内藤県議との連携のもとに、様々な懸案事項に一定の力を

西脇市、多可町のまちづくりの先頭に立つ内藤県議に、西脇市長、多可町長からメッセージが寄せら

内藤県議とタッグを組んで多可町の振興を図る!

皆様には年の始めをお健やかに迎えられましたことと存じます。

新年が多可町にも皆様にも多くの幸をもたらす年となることを願います。

さて年末の総選挙は自民党に圧勝をもたらし、政権交代となりました。我が国は財政危機に直面し苦境にあります。安倍政権で活力を取り戻して欲しいもの

西脇市長 來住 壽一

向を示すことができました。西が丘複合施設は、平成27年のオープンを目指していよいよ工事が着手。西脇南中学校の校舎と体育館の改築を終え、3年生は新校舎から巣立っていきます。双葉小学校も年明けから改築がスタート、給食センターも今年9月に供用を開始するなど、教育施設の充実を

図つてまいります。この他、地域経済の活性化や災害に強いまちづくり、西脇病院を核とする地域医療の推進、西脇市駅周辺整備や国道427号及び175号バイパスの都市基盤整備等にも、しっかりと取り組んでまいります。

今年も、皆様のご理解とご協力のもと、内藤県議とスクラムを組んで、だれもが住んで良かったと実感できるふるさとづくりに邁進してまいります。

2013

れました。いづれも日々の活動への感謝や課題解決とともに歩む言葉をいただきました。

被災箇所はほぼ完了しました。

県関係の河川改修を中心とした復旧事業は、内藤県議の肩入れにより他地区よりも急ピッチで進みました。

道路整備も曾我井バイパス、天船バイパス、清水坂トンネルなどが着々と進行しており、年末には大屋バイパス「大屋みやなが橋」の渡り初め式も行われました。

新年も内藤県議とタッグを組んで、多可町の振興発展と地方分権の推進に努めてまいります。

多可町長 戸田 善規

です。長引くデフレ不況は、とりわけ地方の経済を締め付け、所得の低下を継続させており、その疲弊が深刻です。明るい未来を夢見たいものです。

多可町内では12号台風の

「絆塾」立ち上げ、2回の研修会

明日の地域担う人を応援

地域づくりに一人称で語り、責任をもって行動しよう―を合言葉に、内藤県議は昨年、『絆塾』を立ち上げました。

政治家を育てることが目的ではありません。閉塞感が漂う現状をどう打破していくのかを自分のこととして考える場として設けたものです。

西脇・多可の明日の担い手を表舞台へ押し出し、応援していくことが地域の活力の向上につながるの信念を持ち、約1年余の準備期間を経て、研修会の開催に至りました。

昨年は5月、11月に2回の研修会を開き、1回目は金澤和夫兵庫県副知事を講師に迎え約1時間講演。2回目は1回目のアンケート結果に添えて「教育」をテーマにパネリスト

| 絆塾研修会 | |
|-------|---|
| 第1回 | 平成24年5月30日 |
| 講師 | 金澤和夫氏 |
| テーマ | 明日の西脇市・多可町の担い手たちへ |
| 第2回 | 平成24年11月24日 |
| テーマ | 明日の地域を見据えた教育とは～大人の義務と責任～ |
| パネリスト | 石川憲幸県議(丹波市4期) 藤田孝夫県議(養父市3期) 藤本百男県議(加東市2期) 小西隆紀県議(篠山市2期) 幣原みや県議(芦屋市1期) |

討論会で参加者と
も活発な意見交換

2回目の研修会はパネルディスカッション。参加の方の意見もお聞きできました。

地域活力の一翼を担うことが出来ると期待し、継続して実施していく―と意欲を語りました。

内藤県議は「いずれも得るところの多い研修会だった。参加者同士がさらに緊密なコミュニケーションを図り、



建設常任委員会でボランティア団体と意見を交換。委員長挨拶では活動の労をねぎらいました

日頃からの地域での子育て応援活動に感謝の言葉を贈りました

敬老会で長寿を願う

建設常任委員会委員長としてサントテレビの「県議レポート」の録画撮り

内藤ひょうえ兵庫を衛(まも)る

Photo Report



妙見山麓一帯の土砂被害現地調査



中区ベルディーホールで開かれた『女性のつどい』。婦人会や消費者活動の一層の充実を期待しました



県立ふるさとの森公園『なか・やちよの森』開園10周年記念式典で祝辞を述べる



建設常任委員会委員長としてサントテレビの「県議レポート」の録画撮り



石破自民党幹事長に地方分権の推進に関する要望



宮城県仙台市で開かれた全国都道府県議会議員野球大会。東日本大震災の復興支援を目的に



八千代少年野球クラブ創立20周年の記念大会。「全力を出し切って」と期待



県立西脇工業高等学校の創立50周年記念式典に参列。「より高みを目指して進んでほしい」と生徒に激励の言葉



西脇小学校4年が県庁見学。話しの内容を熱心にノートとる児童の姿に感激



再生可能エネルギーの調査で、麦を主な原料にしている北海道バイオエタノール(株)を訪問

発行 兵庫県議会議員 **内藤ひょうえ** 事務所

県政へのご意見はお気軽に

〒677-0016 西脇市高田井町341-1
TEL. 0795-23-0417 FAX. 0795-23-0418

●ホームページ <http://www.naito-hyoe.net/>
折々の考えや思いを綴ったブログを掲載しています。ぜひご覧ください



内藤ひょうえ >> プロフィール << 内藤兵衛

- 昭和33年9月14日 多可郡中町(現多可町中区)生、54歳
- 中町立北幼稚園、同北小学校、同中町中学校卒業
- 私立天理高校卒業
- 国立大阪大学法学部卒業
- 昭和57年、総合商社(株)トーマン入社。ニューヨーク本店、大阪本店、上海店勤務。平成18年10月退職。
- 平成19年4月、兵庫県議会議員初当選。6月から任期スタート
- 産業労働、建設、総務、農政環境各常任委員会委員。現・建設常任委員長
- 自民党県議団政調副会長、同副幹事長
- 家族：母、妻、一男
- 趣味：読書、スポーツ
- 好きな言葉：一日生涯